

交通バリアフリーニュース



バリアフリー新法に基づくバリアフリー化の進捗状況

公共交通事業者等からの移動等円滑化実績等報告書の集計結果概要(平成20年度

「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(以下「バリアフリー新法」という)」第53条に基づく公共交通事業者等からの移動等円滑化実績等報告(平成20年度末における公共交通機関のバリアフリー化の状況)について、四国の達成状況等の概要は以下のとおりです。

※旧交通バリアフリー法(高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律)の施行以降、約9年が経過しようとしており、その間、公共交通事業者等による旅客施設や車両等のバリアフリー化が着実に進められてきたところです。

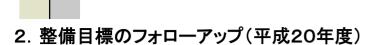
1. 概要

- 車両等では、旅客船のバリアフリー化については整備速度の鈍化は有ったものの順調な推移を示し、乗合バスのバリアフリー化(ノンステップ化)も低調ながら右肩上がりで推移しています。 一方、鉄軌道車両については、適合車両の導入が8両あり若干のバリアフリー化が進んだものの、全体的な適合車両比率は低迷しています。(P3)
- 1日の平均的な利用者数が 5,000人未満の旅客施設とその周辺を重点地区として想定し、一体的なバリアフリー化を図るため香川県 綾川町に対して基本構想作成に必要な情報を提供しました。(P4)
- 心のバリアフリーの普及啓蒙を図るため、徳島県藍住町(町立藍住東小学校、町立藍住西小学校)、香川県さぬき市(市立津田小学校)、愛媛県新居浜市(市立宮西小学校)、愛媛県八幡浜市(市立松蔭小学校)、高知県高知市(市立江ノロ小学校)において小学生を対象に、高知県中村市(土佐くろしお鉄道)において交通事業者従業員を対象にしたバリアフリー教室をそれぞれ開催しました。(P4)



○ 高齢者団体、障害者団体、自治体、施設設置管理者及び運輸局等からなる「バリアフリー推進四国地域連絡会議」を平成21年3月に開催し、各団体のバリアフリーに関するとりくみの報告を行いました。(P4)





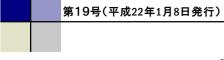
① 主な旅客施設のバリアフリー化率(1日当たりの平均的な利用者数が5,000人以上の施設)

$\left(c\right)$)対象12施設					
		平成19	9年度	平成20	0年度	平成22年
		四国	全国	四国	全国	目標※2
	段差の解消	84. 6%	67. 5%	100. 0%	71. 6%	100%
	視覚障害者誘導用ブロックの整備	84. 6%	90. 9%\	91. 7%	92. 9%	100%
	障害者対応型トイレの設置 ※1	54. 5%	59. 6%	90. 0%	66. 5%	100%
	視覚障害者転落防止設備の整備	69. 2%	62. 7%	91. 7%	64. 0%	100%

② 車両等のバリアフリー化率

<i>∕</i> ○車両等							
	平成19	9年度	平成20	年度	平成2	2年	
	四国	全国	四国	全国	目標※2	見込み※3	
鉄軌道車両	7. 2%	26. 5%	8. 4%	41. 3%	50%	20%	
乗合バス(低床バス)	18. 4%	37. 5%	20. 9%	41. 7%	− ※4	_	
(うちノンステップバス)	13. 9%	20. 3%		23. 0%	30%	20%	
福祉タクシー	495台		519台		18, 000台※5	700台	
旅客船	19. 1%	14. 1%	20. 2%	16. 4%	50%	40%	,

- ※1 障害者対応型トイレの整備率は、トイレ設置駅(10駅)に対する割合
- ※2 四国における交通バリアフリー推進基本方針における目標(国の基本方針と同じ目標値)
- ※3 四国における交通バリアフリー推進基本方針における四国の達成見込み
- ※4 低床バスの目標は、平成27年に100パーセントの導入
- ※5 福祉タクシーは、全国で18,000台の導入目標



3. 推進方策のフォローアップ

* 交通事業者、自治体、国等の連携等により、旅客施設や車両等のバリアフリー化が進んだ。

推進方策	5	実施内容		
(1)総合的な整備の推進	<平成20年度中にバリアフリー化が進んだ主な鉄軌道駅>			
	☆段差の解消			
	•四国旅客鉄道㈱	4駅		
	•伊予鉄道㈱	2駅		
	•土佐電気鉄道㈱	2駅	計8駅(累計 99駅)	
	☆視覚障害者誘導用ブロック	つの整備		
	•高松琴平電気鉄道㈱	1駅		
	•伊予鉄道㈱	1駅		
	•土佐電気鉄道㈱	2駅	計4駅(累計178駅)	
	☆障害者対応型トイレの設置	<u> </u>		
	-四国旅客鉄道㈱	2駅		
	•高松琴平電気鉄道㈱	2駅		
	•伊予鉄道㈱	1駅	計5駅(累計 17駅)	
	☆視覚障害者転落防止設備の整備			
	•四国旅客鉄道㈱	4駅		
	•伊予鉄道㈱	1駅		
	・土佐電気鉄道(株)	2駅	計7駅(累計214駅)	
	<平成20年度中に導入されたバリアフリー車両等>			
	☆鉄軌道			
	·鉄道車両	8両	(累計58両)	
	・軌道車両(導入実績な	iL)	(累計 1両)	
	☆乗合バス			
	・ノンステップバス 2	25両	(累計238両)	
	・ワンステップバス	5両(廃止2両)	(累計 71両)	
	☆福祉タクシー車両 2	24両	(累計519両)	
	☆旅客船			
	・バリアフリー基準適合	船 1隻	(累計23隻)	

	(2)運輸局における推進施策			
①バリアフリー推進体制の整備	* 鉄軌道バリアフリー推進会議及びバリアフリー推進四国地域連絡			
	会議を開催しました。			
	☆第4回鉄軌道バリアフリー推進会議 平成20年11月27日			
	☆第2回バリアフリー推進四国地域連絡会議 平成21年3月4日			
②ソフト面のバリアフリー推進施策	* 小学生や交通事業者従業員を対象にしたバリアフリー教室及び出			
	前講座を開催しました。			
	<バリアフリー教室開催実績>			
	〇平成20年6月17日(開催場所:JR高知駅)			
	対 象:高知市立江ノロ小学校4年生42名			
	〇平成20年6月26日(開催場所:さぬき市立津田小学校)			
	対 象:さぬき市立津田小学校5年生38名			
	〇平成20年7月7日(開催場所:八幡浜港)			
	対 象:八幡浜市立松蔭小学校5年生44名			
	〇平成20年10月1日(開催場所:藍住町立藍住東小学校)			
	対 象:藍住町立藍住東小学校4年生60名			
	〇平成20年10月3日(開催場所:新居浜市立宮西小学校)			
	対 象:新居浜市立宮西小学校4年生40名			
	平成20年10月16日(開催場所:土佐くろしお鉄道中村駅)			
	対 象:土佐くろしお鉄道従業員40名			
	平成20年10月24日(開催場所:藍住町立藍住西小学校)			
	対 象:藍住町立藍住西小学校4年生82名			
③段階的・継続的なバリアフリーの	* 平成21年3月4日に第2回バリアフリー推進四国地域連絡会議を			
推進	開催し、スパイラルアップのための体制づくりを行いました。			
④バリアフリー基本構想の作成支	*基本構想作成予定調査を基に、1日当たりの平均的な利用者数が			
援	5,000人未満の旅客施設、官公庁施設、福祉施設などの生活関連			
	施設を含む重点地区を想定し、基本構想作成のためのプロモーター			
	を派遣しました。			
	<平成20年度プロモーター派遣実績>			
	〇平成21年3月27日 香川県綾歌郡綾川町			

	(2)運輸局における推進施策			
⑤バリアフリー化財源の確保	*バリアフリー関係補助事業等を活用し、旅客施設及び車両等のバ			
	リアフリー化が進みました。			
	<平成20年度バリアフリー関係補助事業等による実績>			
	〇鉄軌道 (補助額)			
	・交通施設バリアフリー化設備整備費補助			
	鉄道駅 1駅 52, 322, 834円			
	〇乗合バス			
	•公共交通移動円滑化設備整備費補助			
	ノンステップバス7両 11, 260, 000円			
	•生活交通路線維持費補助車両購入費補助			
	ノンステップバス13両			
	ワンステップバス5両 130,000,000円			
	・低公害車普及促進対策費補助			
	ノンステップバス2両 3,831,000円			
	•自動車事故対策費補助金			
	ノンステップバス 2両 3,200,000円			
	(3)交通事業者におけるバリアフリー推進施策			
①旅客施設及び車両等の整備計	* 交通事業者や運輸局関係部との情報交換等により、交通事業者			
画	のバリアフリー推進計画の把握に努めました。			
②ソフト面の対応	*平成20年10月16日土佐くろしお鉄道中村駅において、土佐くろし			
	お鉄道株式会社従業員に対するバリアフリー教室を開催しました。			

鉄道駅のバリアフリーを確認

~高松琴平電気鉄道(株)~

11月26日(木)、高松琴平電気鉄道(株)の協力で、鉄道駅のバリアフリー調査を行いました。調査にはバリアフリーリーダーの藤川 惠一氏(香川県老人クラブ連合会副会長)、和木 光正氏(香川県身体障害者協会)に参加していただき、当事者目線での確認をお願いしました。

今回は、潟元駅(志度線)、瓦町駅、空港通り駅(琴平線)、水田駅、高田駅(長尾線)の5駅のみの調査となりましたが、四国運輸局では今後もこうした調査の機会を増やし、さらなる利便性の向上に役立てていきたいと思っています。













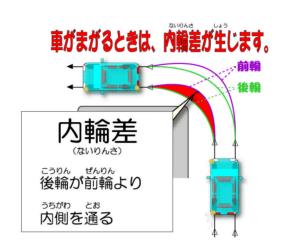
バリアフリー教室、バス(電車)の乗り方教室各地で開催 ~愛媛県今治市、高知県高知市、徳島県藍住町、香川県坂出市~

今治市立波方小学校

平成21年10月28日(水)に四国運輸局と愛媛運輸支局は、今治市立波方小学校において「バリアフリー教室・バスの乗り方教室」を開催しました。



講師が内輪差についてわかりやすく説明



教室には同小学校4年生69名が参加。最初に運動場において、瀬戸内運輸(株)の協力を得て、 低床型バスを実際に走らせて内輪差実験を見学し、自動車には死角があることを学習しました。

その後、児童はバスに乗り込み、基本的なバスの乗り方やバスの構造などを講師から説明を受けました。

次に今治市社会福祉協議会の講師から視覚障害者の介助方法の指導を受けた後、アイマスクを使用して介助体験を行いました。体育館では、運動用マットや角材などをバリアに見立ててコースを設定し、車いすを使用した介助体験を行いました。

体験後の意見交換会では、講師の先生から貴重な実体験の話などを聞くことができ、大変有意義な時間となりました。



バスを走らせて内輪差の実験



講師からバスの乗り方の説明を受ける

今治市立波方小学校



介助者が誘導しながらバスに乗車



バスに乗車する前に段差があることを伝えます



車いすでコースの段差を越える



ゆっくりと障害物を通過します



意見交換会



教室に参加した児童に修了証を授与

高知市立潮江東小学校

11月5日(木)、四国運輸局と高知運輸支局は、土佐電気鉄道本社において「バリアフリー教室・電車の乗り方教室」を開催しました。

教室には同小学校3年生88名と父兄が参加。土佐電気鉄道(株)の協力で、電車3両を使用し、同社職員から整理券の取り方などの基本的な乗り方や、ICカード「ですか」を使用した乗り方、また、電車内でのマナーについて、実際に電車に乗り込んで体験したり学習しました。

バリアフリー教室では、高知市障害者福祉センター職員から視覚障害者の介助方法を教わり、アイマスクを着用して実際に電車に乗降するなどの介助体験を行いました。



開講式の様子



開催場所の土佐電気鉄道(株)本社操車場



「ですか」を使用した電車の乗降を体験





アイマスクを着用して電車の乗降を体験

高知市立潮江東小学校



電車内でもゆっくりと案内



車内でのマナーについて学習



意見交換会



教室に参加した児童に修了証を授与

参加した児童からの感想(原文のまま掲載)

◎わたしは、バリアフリー教室で分かったことが2つあります。1つ目は人がこまっていたら、「どうしたが。」と声をかけてあげたり、手伝ってあげること。2つ目はお年よりにせきをゆずってあげることです。わたしはそんなことができる大人になりたいです。

◎わたしはバリアフリー教室で、さいしょにガイドさんをやって、さい後のかいだんを下りる所がせつ明しにくくて、むずかしかったです。そしてアイマスクをつけた時、かいだんを上る時は、かんたんだったけど下りる時は、だんさがどれぐらいなのかわからなかったので、むずかしかったです。

◎ぼくは、バリアフリー教室でアイマスクをして電車の中を一周してまっくらでちょっとこわかったけど、目のふじゆうな人のたいへんさが分かったのでこれからは、目のふじゆうな人がいたらたすけようと思いました。それに電車のぼくの知らないところが分かったのでうれしかったです。

◎ぼくはバリアフリー教室のアイマスクはとても真っ暗でとてもこわかったけどとてもべんきょうになりました。これからも困っている人がいたらすぐにお手伝いしてあげたいです。それに電車ののり方教室はなによりべんきょうになってすごいとおもいました。

藍住町立藍住西小学校

11月13日(金)、四国運輸局と徳島運輸支局は、藍住町立藍住西小学校において、「バリアフリー教室」を同小学校4年生94名を対象に開催しました。

はじめに、徳島バス(株)の協力で、校庭に作った交差点をバスで走行してもらい、自動車の内輪 差による巻き込み事故の怖さについて見学しました。

その後、徳島バスの講師から路線バスの基本的な乗り方などをバスに乗り込んで学習しました。 体育館に移動後、自立を考える会SUDACHI、凌雲福祉会、藍住町社会福祉協議会の講師指導のも と、車いす体験と高齢者疑似体験を行いました。

車いす体験では、利用する人と介助する人の大変さを体験し、高齢者疑似体験では、お年寄りの 身体的機能の低下による移動の困難さを体験しました。

体験後の意見交換会では、講師全員から様々な話をお聞きし、大変有意義な時間となりました。



講師がバスの乗り方について説明



講師の皆さん



車いす乗降の様子を見学



運賃を運賃箱へ投入

藍住町立藍住西小学校



講師が車いすの扱い方について説明



体操用マット上で移動のしづらさを体験



ティッピングバーを使用しながら段差を越えます



車いすで慎重に段差を越えます



シニアポーズを装着して疑似・介助体験



校内を介助しながら体験

坂出市立川津小学校

12月4日(金)、四国運輸局と香川運輸支局は、坂出市立川津小学校において、「バリアフリー教室」を同小学校4年生45名を対象に開催しました。

はじめに、琴参バス(株)の協力で、運動場に低床バスを持ち込み、バス停の表示の見方から整理 券を取って車内に乗り込み、運賃を支払うまでの基本的なバスの乗り方について勉強しました。

また、バリアフリーに対応した低床バスの特徴を学習したり、低床バスに乗降する車いす利用者の介助の仕方を間近で見学しました。

バリアフリー教室では、障害者生活支援センターピアの講師指導のもと、アイマスク体験と車いす体験を行いました。

アイマスク体験では、最初に視覚障害者の介助方法を教わり、アイマスクを着用して実際にバスに乗降する介助体験を行いました。

車いす体験では、利用者の介助方法を学び、段差を慎重に通過する体験を行いました。



講師がバスの乗り方について説明



車いすでバスに乗降



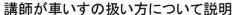
講師による模範介助



段差があることを伝えます

坂出市立川津小学校







体操用マット上で移動のしづらさを体験

参加した児童からの感想(原文のまま掲載)

- ◎車いすにのって、たった5 c m くらいのだんさをあるくとなにもこまらないが、車いすにのってみると5 c m くらいのだんさが、車いすにのると、一人ですすめないことがわかりました。
 - ◎目のふじゆうなひとは、ちょっとしただんさでもこわいということがわかりました。
 - ◎いとこで車いすをつかっている子がいるのでそのこの、お手つだいをしたいです。
- ◎目のふじゆうな人はバスなどにのるのがとてもこわいということがわかりました。車いすは声をかけないとこわいことがわかりました。
- ◎目の見えない人の不安さがわかりました。アイマスクをしたら暗くて何も見えなかったのでとてもこわかったです。
- ◎ノンステップバスは、車いすの人のためにドアが大きくなっていることや、ドアをしめるとバスがあがったりドアがあいているとおりるということがすごいと思いました。
 - ◎くるまいすでは、くるまいすにのっている人のたいへんさがよくわかった。
 - ◎こんどお年よりがこまっていたら、こえをかけてみようと思いました。
- ◎お年よりの体がふじゆうな人や目のふじゆうな人はものすごくたいへんだと言うことがよくわかりました。
 - ◎体のふじゆうの人がバスにかんたんにのれることがわかりました。
 - ◎バリアフリーの大切さがよくわかりました。
- ◎今日、はじめて車いす利用者バスがあることがわかりました。その、車いす利用者バスをのってみたいです。

私どもが開催していますバリアフリー教室、バス(電車)の乗り方教室は、自治体、各地の社会 福祉協議会や介護事業所、講師としてご参加いただく障害者の方、公共交通事業者等多数の方から 後援、協力をいただいて開催しております。今回開催しました教室では次のとおりです。

10月28日開催バリアフリー教室・バスの乗り方教室(今治市立波方小学校)

後 援:愛媛県、今治市、今治市教育委員会

協 力:矢野 千菊さん、清水 芳寛さん

(社) 今治市社会福祉協議会、瀬戸内運輸(株)

11月5日開催バリアフリー教室・電車の乗り方教室(高知市立潮江東小学校)

後 援:高知県、高知市、高知市教育委員会

協力:丸山陽子さん、高知市障害者福祉センター、土佐電気鉄道(株)

11月13日開催バリアフリー教室・バスの乗り方教室(藍住町立藍住西小学校)

後 援:徳島県、藍住町、藍住町教育委員会

協力:自立を考える会SUDACHI、(社)凌雲福祉会、(社)藍住町社会福祉協議会、

徳島バス(株)

12月4日開催バリアフリー教室・バスの乗り方教室(坂出市立川津小学校)

後 援:香川県、坂出市、坂出市教育委員会

協力:障害者生活支援センターピア、琴参バス(株)

ご協力ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



みなさんからのご意見・ご投稿をお待ちしています。バリアフ リーに関するものならなんでも結構です。四国運輸局消費者行政 課まで、FAXまたはメールでお寄せ下さい。

〒760-0064

高松市朝日新町1-30

電話 087 (825) 1174 FAX 087 (822) 3412

Email: Shikoku-shohisha@skt.mlit.go.ip



国土交通省

このニュースは交通バリアフリー関係の話題を中心に して、4県自治体のバリアフリー関係担当部署、交通 事業者及び地域のNPOの方にお送りしています。 このニュースの配信につきまして、配信先の追加、変 更や停止をご希望される方は、お手数ですが本メール の返信機能でご連絡ください。

四国運輸局ホームページもご覧下さい

http://wwwtb.mlit.go.jp/shikoku/